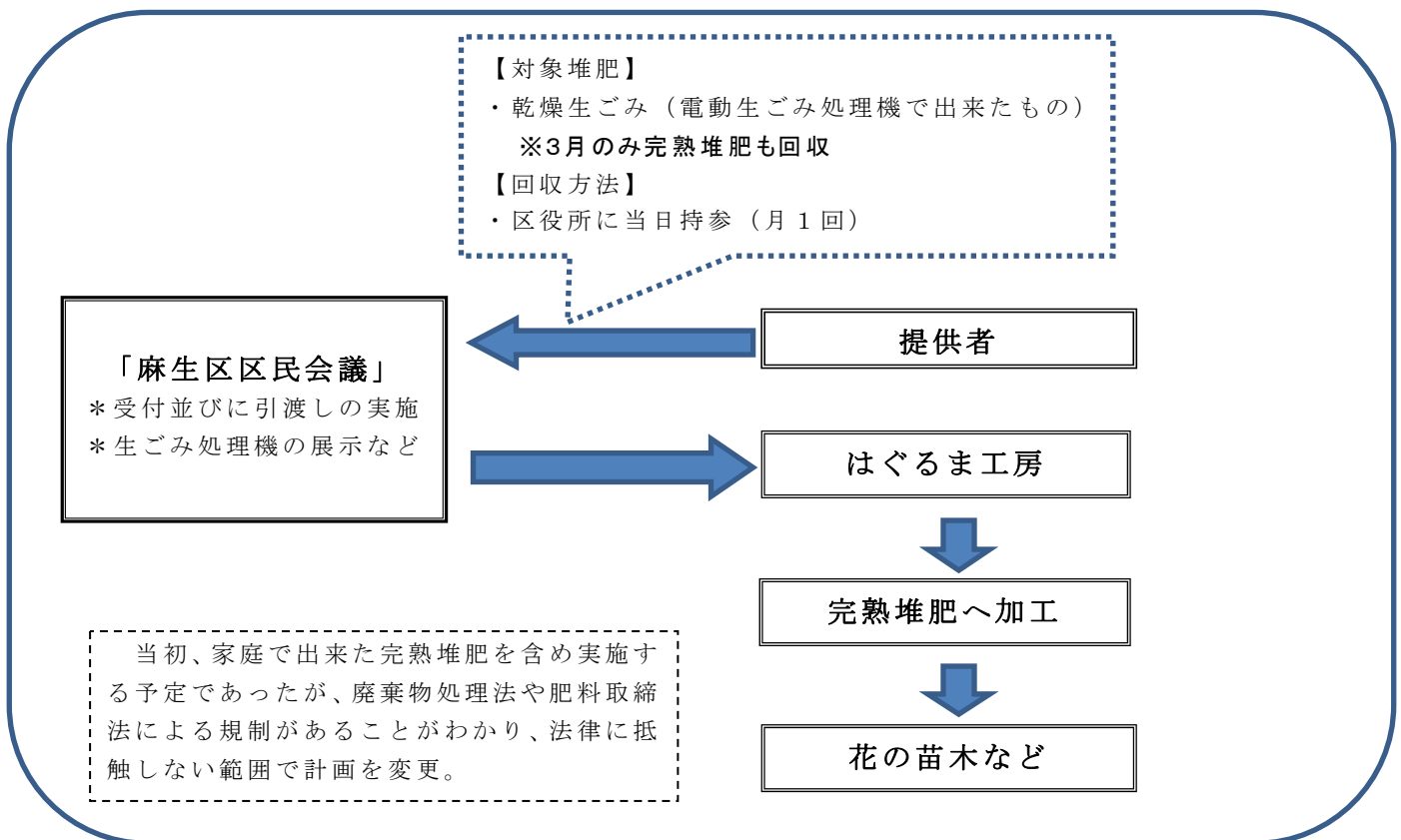


## 生ごみリサイクルモデル事業について

### 1 目的

- (1) 区民が自家処理して作った乾燥生ごみを地域で有効活用して、資源循環させる。
- (2) ごみ減量を通じ、焼却処理等に伴うCO<sub>2</sub>の発生を抑制し、地球温暖化防止活動の一助とするとともに、焼却費用などの削減にもつなげていく。

### 2 事業の流れ



### 3 実施日時・場所

- (1) 日 時：平成 23 年 12 月 24 日（土）、平成 24 年 1 月 28 日（土）（実施済み）  
平成 24 年 2 月 25 日（土）、3 月 24 日（土） 計 4 日間  
時間：午前 9 時～午前 11 時  
\*多摩生活環境事業所で実施する「ごみ相談会」及び「廃蛍光管回収」と同時開催
- (2) 場所：麻生区役所 2 階 ロビー

### 4 展示資料等

- ・生ごみ処理機器
- ・生ごみ投入中のダンボールコンポストとパネル
- ・モデル事業チラシ、「チャレンジ生ごみダイエット」、「ダンボールコンポストのすすめ」

## 5 第1・2回目の実施状況

### (1) 受付人数など

- ・乾燥生ごみ 2名、生ごみ相談 11名、チラシ配布 約45名

### (2) 対応（相談）内容

- ・以前は戸建てでコンポスト化容器を使ってやっていたが、マンションに転居したので止めていた。ベランダでもできるダンボールコンポストに取り組んでみたい。
- ・自己流で、ダンボールコンポストとミラコンポストをやっていたがうまくいかなかった。説明を聞いてよかった。
- ・ダンボールコンポストに興味があるので、今度詳しくお話を伺いたい。
- ・市政だよりを見て生ごみリサイクルやダンボールコンポストの勉強に来た。 など

### <実施状況>



<受付・展示状況>



<生ごみ処理機器展示>



<対応状況>

## 6 今後の予定

\* 4回の実施結果などを踏まえ、区長への提言につなげていく。

(3月は、「麻生区クールアース推進委員会」が開催する「太陽光発電相談会」も同時開催予定)

## 7 タウンニュース掲載記事

麻生区版 / No.294 / 2012年(平成24年)1月20日(金)号

### 「乾燥生ごみ」地域で活用

#### 麻生区役所で回収始まる

同部会では「循環型のまち・生ごみリサイクル」をテーマに、調査や審議を進めている。この取り組みは昨年5月7月に実施した調査で、生ごみの堆肥化を断念または中止した人から「堆肥を作っても使い道がない」や「ベランダでは使えない」という理由があったことから実現した。

家庭で余った乾燥生ごみを月に1回受け付ける

麻生区役所では「循環型のまち・生ごみリサイクル」をテーマに、調査や審議を進めている。この取り組みは昨年5月7月に実施した調査で、生ごみの堆肥化を断念または中止した人から「堆肥を作っても使い道がない」や「ベランダでは使えない」という理由があったことから実現した。

家庭で余った乾燥生ごみを月に1回受け付ける

実施日は1月28日(中)、2月25日(日)、3月24日(日)の午前9時から11時まで、回収に協力した人の中で希望者には、東京農業大学で作った生ごみ肥料「みどりくん」を配布する。

麻生区民会議の環境・緑化部会(第3期)が家庭でた乾燥生ごみを回収し、区内の花壇や畑で活用する取り組みを始めた。家庭で余りがちな堆肥の有効活用を支援することで生ごみリサイクルを促進したい考え。

麻生区役所で回収し、堆肥の使い道を紹介することで、生ごみリサイクルの促進と継続を図ることが狙い。回収した乾燥生ごみは区内にある作業所で堆肥化し、花や苗木の肥料として活用されることが決まっている。

3月までの月1回、麻生区役所ロビー(ごみ相談コーナー横)で受け付ける。3月には乾燥生ごみのほかにダンボールコンポストなどで作った完熟堆肥の回収も行う。